

BEST AVAILABLE COPY

特許協力条約

PCT

REC'D 22 JUL 2004

WIPO

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 310201177WO1	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知（様式PCT/IPEA/416）を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/16593	国際出願日 (日.月.年) 24.12.2003	優先日 (日.月.年) 25.12.2002
国際特許分類 (IPC) Int. C17 H04B 5/02; G06K 17/00, G06K 19/00		
出願人（氏名又は名称） 株式会社ルネサステクノロジ		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。

この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関に対しても訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面も添付されている。
 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
 この附属書類は、全部で 3 ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I 国際予備審査報告の基礎
- II 優先権
- III 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV 発明の単一性の欠如
- V PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ある種の引用文献
- VII 国際出願の不備
- VIII 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 24.12.2003	国際予備審査報告を作成した日 01.07.2004
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 前田 典之 電話番号 03-3581-1101 内線 3535 5J 313.8

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

出願時の国際出願書類

明細書 第 1-14 ページ、出願時に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書 第 _____ ページ、_____付の書簡と共に提出されたもの

請求の範囲 第 1 項、出願時に提出されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
請求の範囲 第 _____ 項、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
請求の範囲 第 6-14 項、11.06.2004付の書簡と共に提出されたもの

図面 第 1-5 ページ/図、出願時に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
図面 第 _____ ページ/図、_____付の書簡と共に提出されたもの

明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、出願時に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、_____付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

この国際出願に含まれる書面による配列表
 この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 2-5 項
 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N) 請求の範囲 1、6-14 有
 請求の範囲 _____ 無

進歩性 (I S) 請求の範囲 1、6-14 有
 請求の範囲 _____ 無

産業上の利用可能性 (I A) 請求の範囲 1、6-14 有
 請求の範囲 _____ 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求の範囲 1、6-14 に係る発明において、I Cタグのカウンタが各 I Cタグが異なるタイミングで情報を送信するためのカウンタ動作と、送信する情報等が記憶されたメモリのビットアドレスを指定するためのカウント動作の双方に用いられる点については国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

VIII. 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲1に係る発明は、時間差制御のために第1の乱数をメモリアドレスカウンタにセットするものと思われるが、請求の範囲1の記載では、第1の乱数をメモリアドレスカウンタにセットすることと、時間差をもって送出することの関連性が不明瞭であると判断される可能性がある。

請求の範囲

1. 第1の乱数及びその他の情報を記憶するメモリと、
前記メモリのアドレスを示すメモリアドレスカウンタとを有し、
- 5 前記メモリ内の前記第1の乱数を前記メモリアドレスカウンタにセットし、前記第1の乱数の数値に従って、時間差をもって前記メモリ内の情報を非接触で送出することを特徴とする半導体装置。
2. (削除)
3. (削除)
- 10 4. (削除)
5. (削除)

6. (追加) 第1情報を受信装置に送信するICタグであって、
前記第1情報を記憶する第1メモリと、
第2情報を記憶する第2メモリと、
カウント値が前記第1メモリのビットアドレスを示すカウンタとを有し、
5 前記ICタグは、前記受信装置から受信するクロック信号により前記カウンタ
のカウント値のカウントアップ、又は、カウントダウンを行うものであって、
前記ICタグは、前記第2メモリの情報を前記カウンタの初期値として設定し、
前記カウンタの前記カウント値が特定のコードに達した後、前記カウント値が示
す前記第1メモリのビットアドレスに格納された前記第1情報を順次、前記受信
10 装置に送信するものであることを特徴とするICタグ。

7. (追加) 請求項6に記載のICタグであって、
前記第2メモリは、複数であって、
前記ICタグは、いずれか1つの前記第2メモリの第2情報を、前記カウンタ
の初期値として設定することを特徴とするICタグ。
15 8. (追加) 請求項7に記載のICタグであって、
モード切り替え部を有し、
前記ICタグは、前記モード切り替え部によりいずれか1つの前記第2メモリ
の第2情報を選択し、前記カウンタの初期値として設定することを特徴とするI
Cタグ。
20 9. (追加) 請求項8に記載のICタグであって、
前記モード切り替え部は、フリップフロップであって、
前記ICタグは、前記フリップフロップの値によりいずれか1つの前記第2メ
モリの第2情報を選択し、前記カウンタの初期値として設定することを特徴とす
るICタグ。
25 10. (追加) 請求項6から9のいずれかに記載のICタグであって、
前記特定のコードは、零であることを特徴とするICタグ。
11. (追加) 請求項6から10のいずれかに記載のICタグであって、
前記カウンタと前記第2メモリとは、同じビット数を持つことを特徴とするI
Cタグ。

12. (追加) 請求項6から11のいずれかに記載のICタグであって、
前記第1情報を少なくとも認識番号と、前記認識番号のエラーを検出するエ
ラー検出コードとからなることを特徴とするICタグ。

13. (追加) 第1情報を記憶する第1メモリと、第2情報を記憶する第2メモ
リと、カウント値が前記第1メモリのビットアドレスを示すカウンタとを有する
ICタグから受信装置へ前記第1情報を読み出す読み出し方法であって、
前記受信装置から前記ICタグへ、クロック信号を送信させ、
前記ICタグに、前記第2メモリの情報を前記カウンタの初期値として設定さ
せ、前記クロック信号により前記カウンタのカウント値のカウントアップ、又は、
カウントダウンを行わせ、前記カウンタの前記カウント値が特定のコードに達し
た後、前記カウント値が示す前記第1メモリのビットアドレスに格納された前記
第1情報を順次、前記受信装置に送信させることを特徴とする読み出し方法。

14. (追加) 請求項13に記載の読み出し方法であって、
前記ICタグの前記第2メモリは、複数であって、
前記受信装置から前記ICタグへモード切り替え信号を送信させ、
前記ICタグに、前記モード切り替え信号によりいずれか1つの前記第2メモ
リの第2情報を選択させ、前記カウンタの初期値として設定することを特徴とす
る読み出し方法。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.